



2024年10月1日

各 位

本社所在地 東京都渋谷区代々木3-25-3

会社名 レカム株式会社

代表者名 代表取締役社長 伊藤 秀博

(コード番号：3323 東証スタンダード市場)

問合せ先 社長室 室長 橋本 和彦

(TEL:03-4405-4566)

(URL: <https://www.recomm.co.jp>)

## 当社、Lark Japan 株式会社、同社の日本での正規チャネルパートナーである株式会社倉元製作所との包括的業務提携に関するお知らせ

レカム株式会社（以下「当社」）は、Lark Japan 株式会社（所在地：東京都・渋谷区、以下「Lark Japan 社」）と、同社の日本での正規チャネルパートナーである株式会社倉元製作所（所在地：宮城県栗原市、以下「倉元製作所」）を通じて、下記のとおり、包括的業務提携を締結いたしましたので、お知らせいたします。

—記—

### 1. 包括的業務提携の内容

- ① 当社は倉元製作所との間で、Lark Japan 社が提供する仕事効率化スーパーアプリ「Lark」に関して、リファラル（紹介者）を募集し、リード（見込み客）獲得を目的とした販売代理契約を締結いたしました。
- ② 当社はLark Japan 社および倉元製作所との業務提携の中で、以下の業務を推進いたします。
  - 当社が開発した生成AIの活用による業務自動化シナリオ作成機能を搭載したRPA\*1ツール「Robo Worker®」「Robo Worker® AI-Agent」の紹介
  - 当社が展開するBPO\*2サービスの紹介
- ③ 当社とLark Japan 社との間で、両社のノウハウを活かした新たなサービス開発を検討いたします。

\*1 RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）とは、人間がPC上で行う定型的な業務をロボットが自動化・実行する先端テクノロジーのことを指します。

\*2 BPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）とは、企業のバックオフィス部門の業務外注化サービスのことを指し、文書電子化サービス、請求代行、支払代行業務などが含まれます。

## 2. 「Lark」とは

「Lark」は、あらゆる業務ニーズに対応する統合型スイートとして設計された次世代コラボレーションツールです。チャット、メール、カレンダー、ビデオ会議、ドキュメント作成・編集、ワークフロー管理、バックオフィス機能など、多数の頻用ツールを1つのプラットフォームに統合しております。チャットを起点として各機能がシームレスに連携することで、より効率的なチームの共同作業を実現します。また、Mac、Windows、iOS、Android など、主要なプラットフォームで利用可能となっております。

「Lark」の導入実績は、東急株式会社、神奈川・東京都・埼玉県で一般乗用旅客自動車運送業（タクシー・ハイヤー）を展開し、業界を牽引する三和交通など、DX 導入を推進する先進企業に導入が進んでおり、革新的な業務効率改善と社内基幹システムの開発・運用に圧倒的なコストパフォーマンスをもたらすツールとの評価を得ております。



## 3. 業務提携を進める理由

当社グループはBPO ソリューションや、進化型 AI-RPA 「Robo Worker®」などを活用した DX ソリューションを提供しており、顧客企業の更なる業務効率化とデジタル化推進を支援するため、より包括的なソリューション提供の体制構築を模索しております。

一方、倉元製作所は、「Lark」の日本での正規チャネルパートナーであり、日本の中堅企業・大企業を中心に積極的に「Lark」導入を推進しております。今回、同社との共同営業による DX ソリューションの推進や、当社の販売網を活用した Lark の拡販を通して、双方の顧客企業に対してより幅広いソリューションを提供することが可能になると判断いたしました。

## 4. 提携先の概要

### ① 「Lark」の日本での事業会社

会社名	Lark Japan 株式会社
設立	2022 年 7 月
所在地	〒150-8510 東京都渋谷区渋谷 2-21-1 渋谷ヒカリエ
事業内容	次世代コラボレーションツール「Lark」の提供
資本金	8,000 万円
参考URL	<a href="https://www.larksuite.com/ja_jp">https://www.larksuite.com/ja_jp</a>

② 「Lark」の日本での正規チャネルパートナー

会社名	株式会社倉元製作所 東京証券取引所 スタンダード 5216
設立	1980年8月
所在地	〒989-5508 宮城県栗原市若柳武鎗字花水前1-1
事業内容	液晶ガラス基板・カラーフィルタ基板・成膜ガラス基板の加工・販売を中心とした基板事業、不動産賃貸事業及び半導体製造装置関連部品の加工・販売を中心とした半導体加工事業  <新規事業>  「Lark」事業、ペロブスカイト太陽電池事業、業務用支援ロボット事業
資本金	48,200万円
参考URL	<a href="https://www.kuramoto.co.jp/">https://www.kuramoto.co.jp/</a>

5. 業績等に与える影響について

2025年9月期連結業績に与える影響は現時点では軽微と見込んでおりますが、開示すべき事項が生じましたら速やかに開示いたします。

以上